

課題1:社長の思い

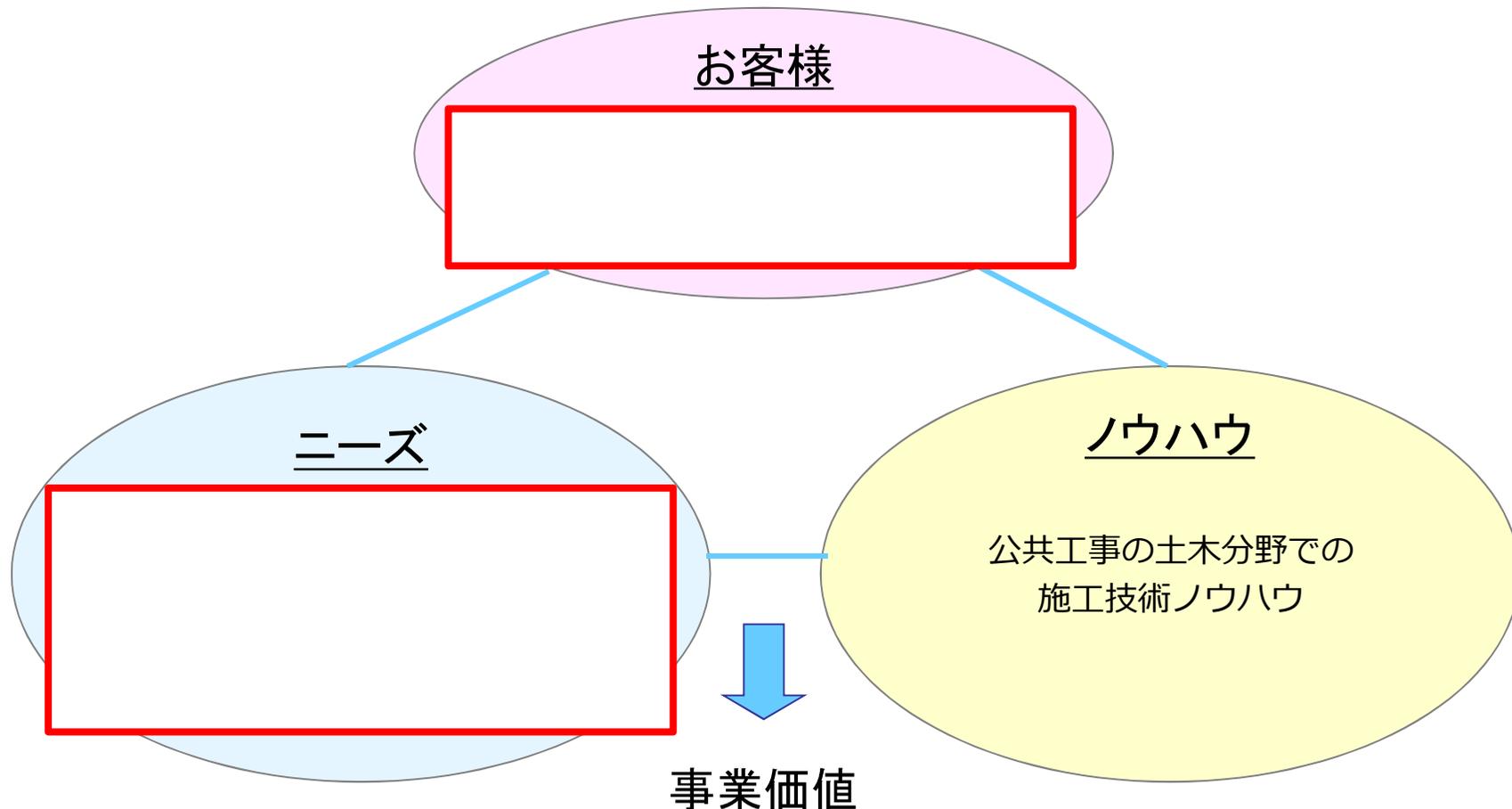
【ワークシート】

経営理念	高度な建設技術力を通じて日本社会の発展に寄与する
社長の思い	ビジョン（3年後）
戦略目標	（3年後）

課題2:現状(As-Is)事業ドメイン分析

【ワークシート】

現状(As-Is)事業ドメインと事業価値



長年積み上げた公共工事での高い土木施工技術力の提供

課題3: 業界特性分析

【ワークシート】

現状の(As-Is)業界特性表

顧客	
仕入先	
チャネル	
競合企業	
新規参入	
代替品	

課題4: 経営環境分析(SWOT分析)

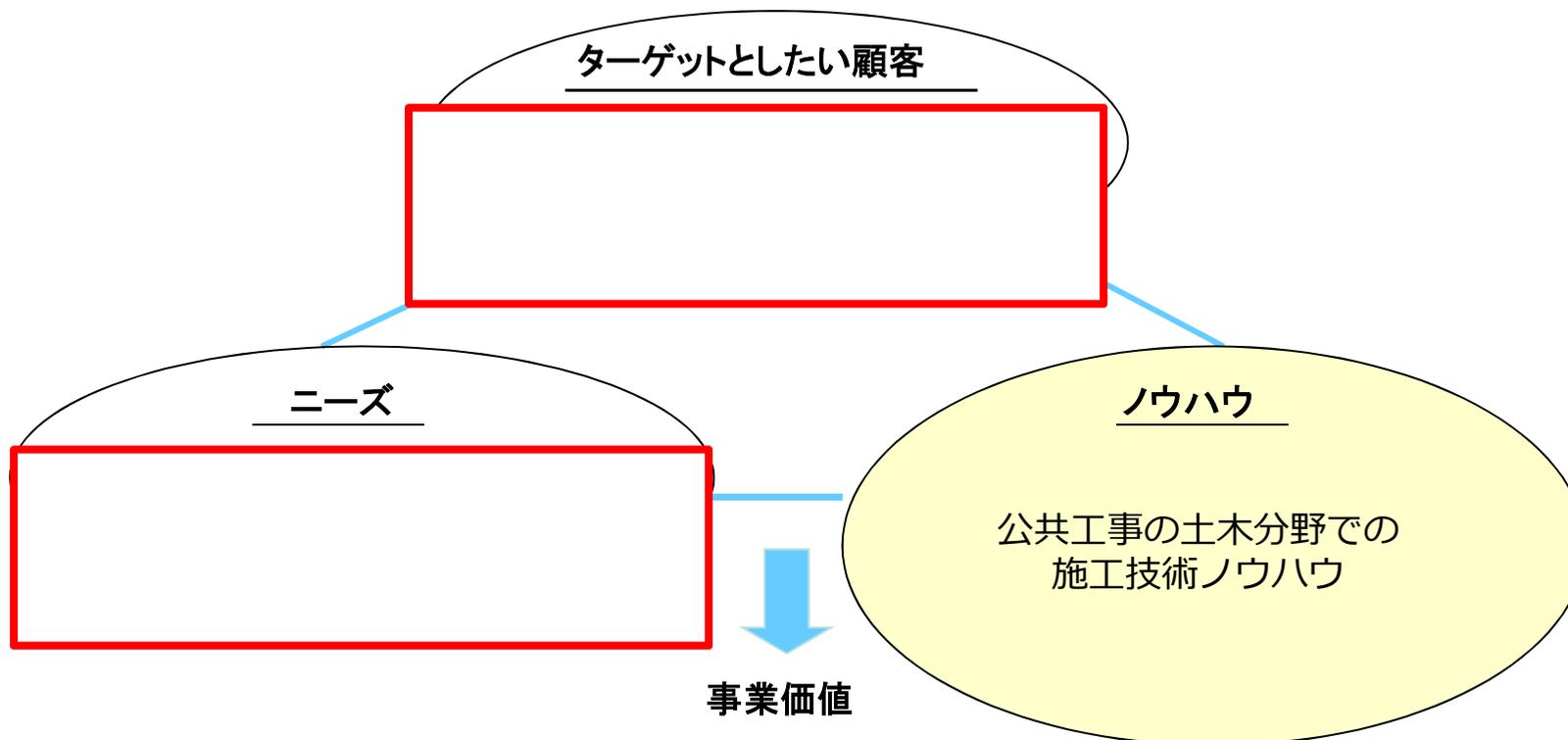
【ワークシート】

経営環境分析	
強み (Strength)	機会 (Opportunity)
	<ul style="list-style-type: none">・ 建築、リフォームの営業案件は増えつつある・ 維持補修改修市場の拡大・ <u>工事費低減と工期短縮の要請</u>・ <u>業界構造が破壊され、系列が崩れる</u>・ <u>財務体質の弱い会社が潰れている</u>
弱み (Weakness)	脅威 (Threat)
	<ul style="list-style-type: none">・ <u>工事費低減と工期短縮の要請</u>・ <u>業界構造が破壊され、系列が崩れる</u>・ <u>財務体質の弱い会社が潰れている</u>

注: アンダーラインの項目は機会にも脅威にもなりうる項目

課題5:あるべき姿(To-Be)事業ドメイン分析【ワークシート】

あるべき姿(To-Be)事業ドメインと事業価値



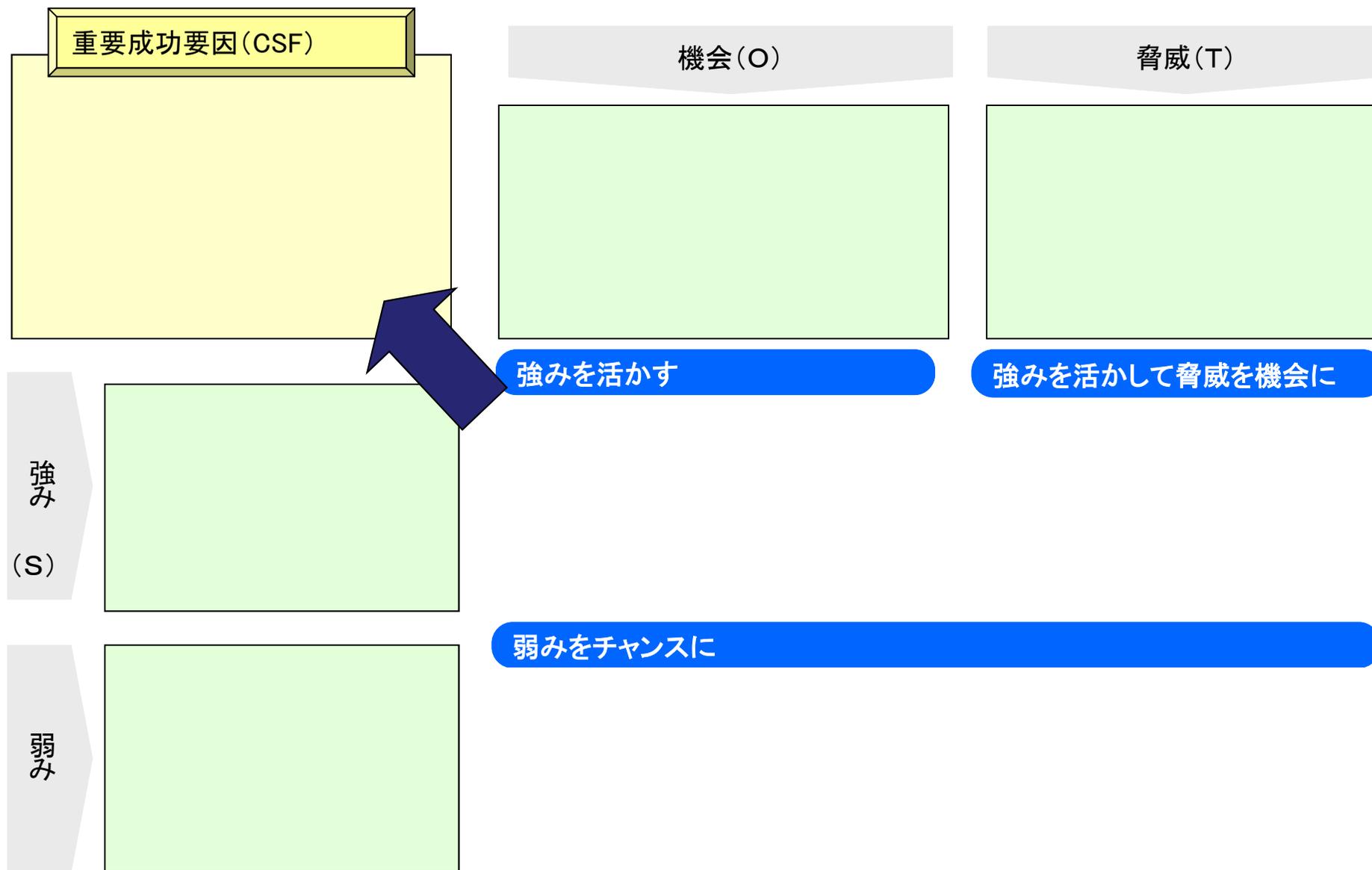
地域の建設に関わるあらゆるニーズにタイムリーに応える建設総合サービス企業

As-Is と To-Be の ギャップ

- ① トップ営業の推進
- ② 民間発注者のニーズ発掘営業 (提案型営業)
- ③ 情報収集能力、建築施工能力

課題6:重要成功要因(CSF)の抽出

【ワークシート】

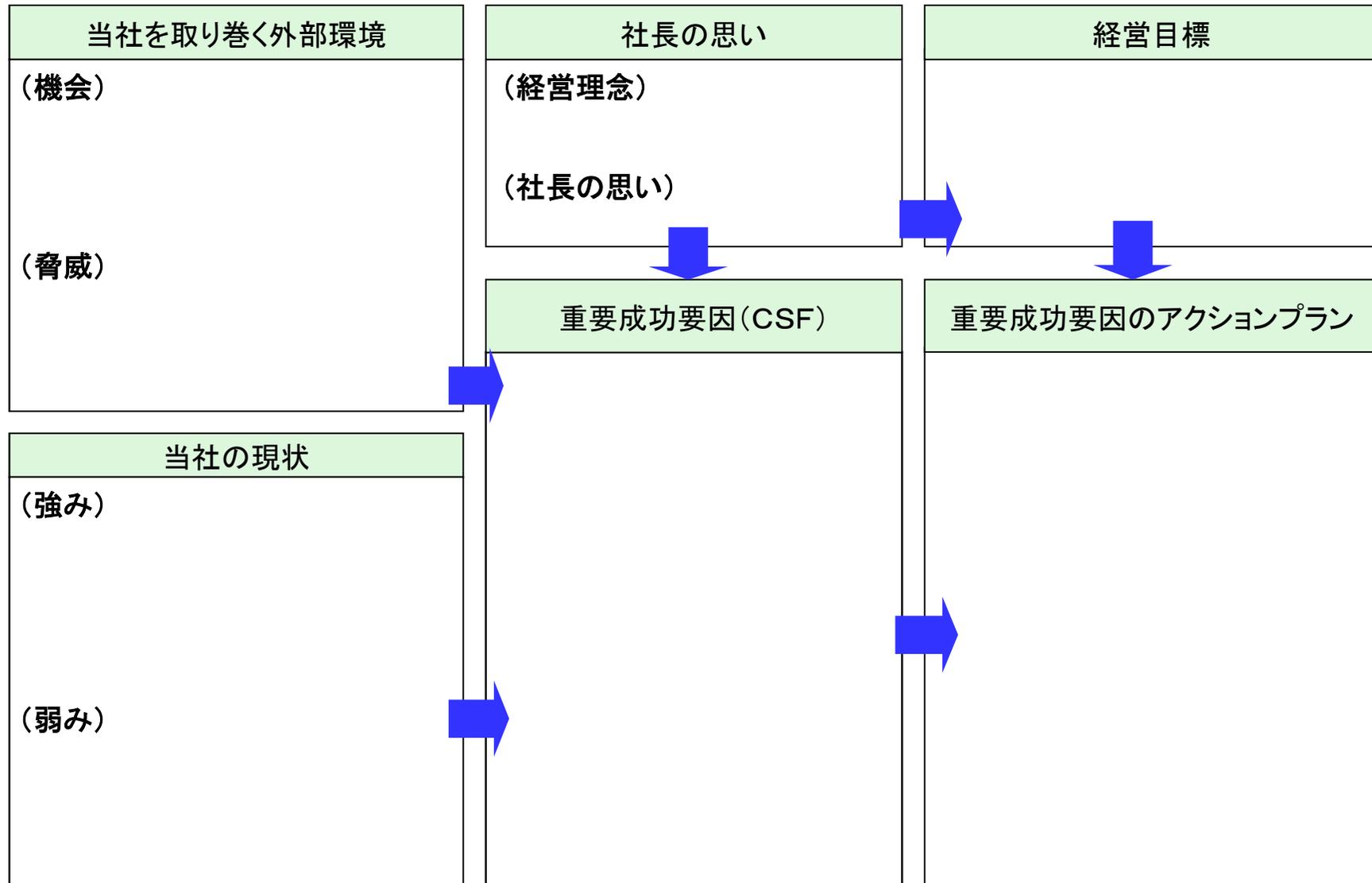


課題9:アクションプラン立案 (重要成功要因アクションプラン) [ワークシート]

年度 重要成功要因	1年目	2年目	3年目

課題10: 経営戦略企画書(概要)作成

【ワークシート】



課題11: AI・IoT活用ビジネスモデル企画

【ワークシート】

サービス名:

KP(キーパートナー)	KA(キーアクティビティ)	VP(提供価値)	CR(顧客との関係)	CS(顧客セグメント)
	KR(キーリソース)		CH(チャネル)	
CS(コスト構造)			RS(収益の流れ)	

課題12:IT成熟度評価

【ワークシート】

IT競争力	IT成熟度レベル					
	0	1	2	3	4	5
IT活用力						
IT人材力						
IT企業文化						
ITインフラ						

(記載方法) △ : 現在 → ○ : 1年後 → ◎ : 2年後 ➡

課題13:IT経営アクションプラン立案 【ワークシート】

年度 IT経営戦略テーマ	1年目	2年目	3年目

課題14:IT戦略企画書(概要)作成

【ワークシート】

当社の成功要因				社長のIT化に関する思い				IT経営アクションプラン			
				IT経営戦略テーマ							
当社のIT化の現状											
IT成熟度											
	現在	1年後	2年後								
IT活用											
IT人材											
IT企業文化											
ITインフラ											

```
graph TD; A[当社の成功要因] --> D[IT経営戦略テーマ]; B[社長のIT化に関する思い] --> D; C[当社のIT化の現状] --> D; E[IT成熟度] --> D; D --> F[IT経営アクションプラン];
```